

国際連携による STEM プロジェクト推進のための検討会

日時： 2016年11月11日（金）14時から17時まで

場所： 関西国際大学尼崎キャンパス

主催： 一般社団法人大学教育学会STEMワーキンググループ（座長：細川敏幸）

趣旨

現在、世界的に新しい STEM (Science, Technology, Engineering and Mathematics) 教育が展開されています。本学会は、一般教育学会以来の伝統にもとづいて STEM 教育の進歩・発達に重要な役割を果たしてきましたが、本年度からは、国際連携を視野に入れた新しい展開をはかるためにワーキンググループ (WG) を組織しました。6月の大会時のラウンドテーブル及びランチタイムセッションを皮切りに、この夏は複数のメンバーが海外調査に出かけるなど、活発な研究活動が行われています。この12月の課題研究集会では STEM 関係のシンポジウムが計画されていますが、それに先だって、臨時の会員公開の打ち合わせ会を開催し、国際連携のイメージを明らかにしようと思います。WG メンバーの研究の中間報告に相当するプレゼンテーションのあと、本学会の提携先である全米大学カレッジ協会 (AAC&U) の関係者をまじえて共通に取り組むべき課題や成果の見通しなどについて議論を深めたいと思います。

プログラム

14：00～14：15 開会挨拶 小笠原 正明（一般社団法人大学教育学会会長）

14：15～15：15 話題提供 司会：細川 敏幸（北海道大学）

「日米の STEM 教育国際比較と統合科学授業の試み」 鈴木久男（北海道大学）

「現代人に必須の数学リテラシー科目のティーチング・ティップス」

川添 充（大阪府立大学）

15：15～15：30 休憩

15：30～17：00 討論「国際連携による STEM 教育研究の展望」

（18：00～ 情報交換会）

形式と使用言語

話題提供は英語で行われます。後半の討論はラウンドテーブル形式で、場面に応じて日本語及び英語で行われる予定です。

参加申込み

この行事には、先着 15 名に限り、正会員であれば参加できます。出席希望者は、11月2日までにメールで学会事務局 (jacue.office@gmail.com) までお申し込み下さい。また、情報交換会に参加を希望するかどうかも付記して下さい。